

あつさと



厚木佐藤病院
since 1983

2025年
11月
Vol.9

プロジェクトJ
取材中の風景

掲載内容

“プロジェクトJ”
タウンニュースに記事が掲載されました

高校生インターンシップ研修を開催しました
拡大連絡会議を行いました
ポッチャ大会を開催しました！
転倒予防体操を作りました！
ふれあいガーデニング&DIY
検査案内 ～血液なのにガス？血液ガス検査～
第4回「認知症の方の集い」を開催しました
細菌とウイルスによる感染症を防ぐには？
知っていますか？「脂質異常症」
精神科コラム 第8回「パニック障害」
病院食紹介
採用情報

タウンニュース
取材中



“プロジェクトJ” タウンニュースに記事が掲載されました

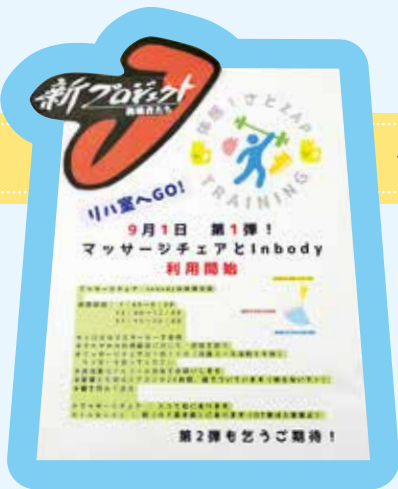
昨年8月に人財プロジェクト“プロジェクトJ”が発足されました。このプロジェクトは、看護部長が発起人となり有志メンバー7名で活動しています。目的は、職場環境の改善、制度変更など現職員が長く勤められるよう法人の魅力を高め、人材（＝人財）の定着を目指しています。職員全員へのアンケートの実施、メンバーそれぞれの視点からの改善事項などミーティングを重ね、下記が実施されてきました。

令和7年

6月：職員食堂リニューアル▶



◀9月：職員向けトレーニングルーム“さとZAP”スタート



10月：求人サイト開設▶



令和8年

1月：誕生日休暇新設

そんな中、8月29日号の「タウンニュース厚木・愛川・清川版」に本プロジェクトの記事が掲載されました。右のQRコードからご覧になれます。

本プロジェクトを通じて、職員が働きやすい環境が整えられ、やりがいを感じながら熱心に業務に取り組むことが、質の良い地域医療の提供につながっていくと期待できます。



QRコード

タウンニュースの記事はこちらからご覧ください！

タウンニュース 厚木佐藤病院 検索

高校生インターンシップ研修を開催しました

近年の少子化の影響から、看護師の成り手が少なくなっています。当院の看護部教育課では、看護部職員の教育だけでなく、看護学生への病院実習指導、将来看護師を目指す高校生や中学生に向けたインターンシップ研修を開催し、未来の看護師を目指す学生への支援を行っております。

今年度は学校の夏休み期間を利用し、県内の高校生をはじめ県外からも応募があり、多くの高校生に向けたインターンシップ研修を開催しました。参加された学生のほとんどの方が看護師を目指していました。

研修ではモデル人形を使用した看護体験、病棟研修ではシャドーイング形式（看護師に同行し、実際の現場での経験を通して学ぶ学習方法）で実際に看護師の仕事を見学してもらいました。看護体験やシャドーイングの感想、看護師の仕事の魅力や看護師資格を取得するための進学・学習などについて活発な意見交換ができました。インターンシップ研修を通して看護師の仕事についての説明や病棟見学を受けたことで、今後の進路が明確になったとの感想も多数いただきました。いつの日か、本研修から将来の仲間になることを心から願っております。

研修プログラム

時間	内容
9:00	受付 オリエンテーション 看護部長挨拶 病院概要の説明 看護師の仕事について 患者モデルを使用した各種看護体験 病棟看護師の仕事見学（シャドーイング）
12:30	昼食（病院食）・休憩
13:15	意見交換 看護体験の感想 看護部長からのお話
14:00	終了



拡大連絡会議を行いました

当法人では年1回、厚木佐藤病院と介護老人保健施設こまちの役職者が一堂に集まり、“拡大連絡会議”を行っています。この会議は、今年度の法人事業計画・中長期計画の説明から始まり、各部署から昨年度目標に対する進捗評価及び今年度の部署目標を発表しています。法人全体の方向性や各部署の取り組みを両施設役職者全員で共有する大事な場となっています。



ボッチャ大会を開催しました！

ボッチャというスポーツをご存じでしょうか？ボッチャは「どれだけボールを的に近づけることができるか」を競うシンプルなルールの競技です。もともと、重度の脳性麻痺や四肢の障害のある方のために考案されたスポーツであり、パラリンピックの正式競技となっています。そのため車椅子に乗っていても、ボールを投げられなくても“補助具”という滑り台のような道具を使い参加することも可能です。



試合が始まり、リハビリスタッフからボールを渡されると、皆さん自然と車椅子の背もたれから体を起こし、的（白いボール）をめがけて様々なフォームで投げられていました。また、的にボールが近づくと、周囲から拍手や声援が送られ、ニッコリ微笑む方や得意げな顔をされる方など皆さん楽しそうに参加されていました。

転倒予防体操を作りました！

リハビリ課では転倒予防の取り組みの一つとして、運動の提案や患者さんの転倒予防への意識向上に向けた取り組みを行っています。



昨年度より発足した転倒予防係が、転倒予防に必要な運動を模索し、坂本九さんの「明日があるさ」の歌に合わせ、リハビリ課オリジナルの転倒予防体操の動画を作成しました。リハビリ室で転倒予防体操の動画を見ながら、リハビリスタッフと一緒に、時には他の患者さんと一緒に小集団になって、歌を口ずさんだり、歌に合わせて楽しく体を動かしています。

今後もリハビリ課一同、患者さんの転倒・転落を減らせるよう、身体機能面の向上、転倒予防の啓蒙を行ってきたいと思います。

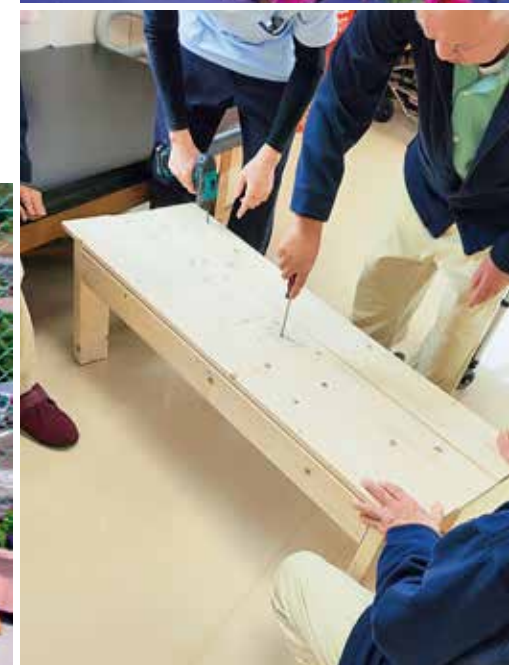
ふれあいガーデニング&DIY

ふれあい病棟（D病棟）では作業療法の一環として、園芸活動、木工活動などを行っています。

日々成長する草花や野菜を見て楽しむだけでなく、水やりなどのお世話を通して、気分転換を図ったり、時間の連続性を再確認する機会を設けています。「収穫出来たら何の料理にするのが美味しいかな？」「立派に咲いてきれいだね」など患者さんから自然と笑顔が出てきます！

木工活動では園芸でも使用できるベンチの制作を行いました。設計図を描き、必要な材料を考え、加工し、組み立てるなど…頭も体も使う必要があります。「今日はどこまでやろうか？」「そこはもっとこうすると安定するよ」など、男性患者さんが中心となり、女性患者さんにも参加していただいて頑丈で素敵なベンチが完成しました！

他にも、お茶会や季節のイベントなどを通して活動的な入院生活を送れるように支援しています。



検査案内 ～血液なのにガス？ 血液ガス検査～



血液ガス検査機器

血液ガス検査とは、動脈中の酸素や二酸化炭素の量、酸性とアルカリ性のバランス（pH）を調べて、肺、腎臓などの機能を確認する検査です。通常の血液検査では静脈から血液をとりますが、血液ガス検査では動脈から血液をとる必要があるため、通常の採血よりも少し痛みを感じる方が多いです。しかし、全身の状態を正確に確認するために行う大切な検査です。

検査を受けて
いただく方

- 呼吸に異常が疑われる方
- 緊急で酸素を投与することが必要な方
- 肺に重大な病気がある方

第4回「認知症の方の集い」を開催しました

神奈川県委託事業 認知症疾患医療センター（県央地区）にて当院主催による第4回「認知症の方の集い」を6月28日に開催しました。「かながわオレンジ大使」の方をお招きして、当院職員の進行のもと、当事者の方やご家族から様々なお話をいただきました。なごやかな雰囲気の中でお話はずみ、大変有意義で楽しい集いとなりました。今後も年1回開催を予定しておりますので、ご興味のある方は当院までお問い合わせください。



細菌とウイルスによる感染症を防ぐには？

インフルエンザの流行する季節が近づいてきました。近年、感染症の流行パターンに変化が見られ、1年を通して感染対策をすることが重要になっています。細菌やウイルスによる感染症の種類を知り、普段から手洗いや消毒、換気で感染対策を心がけましょう。

	細菌	ウイルス
特徴	栄養や温度などが合えば、自分で細胞分裂して増える。	人や動物などの細胞で増殖する。細菌よりも小さい。
種類	ブドウ球菌、大腸菌、サルモネラ菌、コレラ菌、結核菌	ノロウイルス、インフルエンザウイルス、コロナウイルス

主な感染症

感染注意！



- 細菌感染／**
麻疹（はしか）・風しん
- 症状は発熱、咳、小さな赤い発疹など
 - 風しんは予防接種を受けていない世代もいるため、成人は注意が必要
- ウイルス感染／**
かぜ・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症
- 症状は発熱、のどの痛み、咳、からだのだるさなど
 - インフルエンザは12～3月が流行のピークだが、最近は季節外れの流行も

- 細菌感染／**
マイコプラズマ肺炎
- 症状は発熱、のどの痛み、乾いた咳など
 - 比較的若い世代に多く、通年感染する
- ウイルス感染／**
ヘルパンギーナ・手足口病・咽頭結膜熱（プール熱）
- 症状は発熱、のどの痛み他、ヘルパンギーナはのどの水泡、手足口病は手足の発疹 など
 - 基本的に夏に多いが、最近は他の季節の流行も多い

感染症対策

- 手洗い・消毒**
手洗いでできないときはアルコール消毒も有効
- マスク**
特に人混みに出る場合などは着用
- 換気**
換気扇の常時運転も一つの方法
- ワクチン（予防接種）**
免疫がつき、感染予防や重症化予防に効果あり

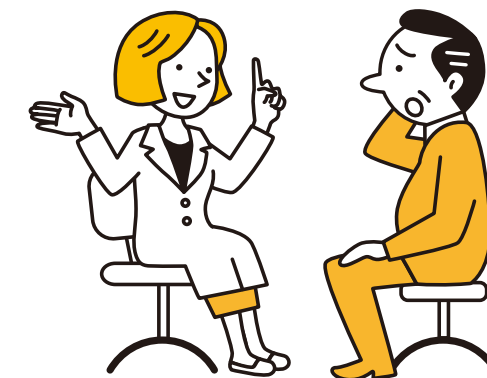
知っていますか？「脂質異常症」

脂質異常とは、血液中の脂質のバランスが崩れ、LDL（悪玉）コレステロールや中性脂肪が多すぎるか、HDL（善玉）コレステロールが不足している状態です。コレステロールや中性脂肪は本来必要なものですが、脂質の濃度が高くなると血液がドロドロになり、放っておくと血管が詰まって心筋梗塞や脳梗塞のリスクが高くなるなど、様々な病気の原因になります。健診結果で基準値外の人は生活習慣を見直すことが重要です。受診勧奨判定値と判定された人はすぐに医療機関を受診しましょう。

検査の基準値

	LDL	HDL	中性脂肪
受診勧奨判定値	140 mg/dl以上	—	300 mg/dl以上
保健指導判定値	120~139 mg/dl	40 mg/dl未満	150~299 mg/dl
基準値	120mg/dl未満	40mg/dl以上	150mg/dl未満

*「保健指導判定値」…特定保健指導による生活習慣の改善や、精密検査をおすすめします



太っていなくても脂質異常になることも

脂質異常症は太った人になる病気と思われがちですが、次のような場合には、外見が太っていなくても脂質異常症になることがあります。

- 隠れ肥満
- 閉経後の女性
- 遺伝によるもの

いずれにしても脂質異常症予防のためには、脂質バランスを改善するためにバランスの良い食事と運動習慣、禁煙などの対策が必要です。お酒の飲みすぎも原因となるため節酒することも忘れずに。また、定期的な健診で早期発見・早期治療に努めましょう。

外来診療日（内科）：月～土 午前・午後

精神科コラム 第8回「パニック障害」



パニック障害は、突然、強い恐怖や不安感が現れ、動悸や息苦しさ、吐き気、めまいなど様々な症状の“パニック発作”を繰り返してしまう病気です。20～30代に多い病気で、特に女性に多いといわれます。パニック障害ではパニック発作になったときの苦しさや怖さから「また発作が起きたらどうしよう」などとさらに心配が起こってしまう場合があります（予期不安）。そのため、電車の人混みや、エレベーターなどの密室を避けるようになり、日常生活に支障が出ることもあります。

パニック障害を疑うことがあれば、できるだけ早めに医師に相談することをおすすめします。

治療

パニック障害は自然に治ることが少ないため、精神科や心療内科に相談し、適切な治療（薬物療法や精神療法）を受けることで完治につながります。ただし治療には長い時間がかかるのも事実。焦らずに治療を進めることが肝心です。

周囲の人へ

パニック発作は自分ではコントロールできないような発作で、大きな恐怖を伴うものです。周囲の人々はこの病気を正しく理解し、日常生活のサポートや治療を続けるように協力することが大切です。



外来診療日（精神科）：月～土 午前、火 午後

病院食紹介

今号でご紹介する病院食は、9月15日の昼食に提供しました行事食「敬老の日」メニュー「お赤飯、季節野菜の天ぷら（舞茸、さつまいも、鱈、海老）、人参と小松菜のお浸し、巨峰」です。天ぷらは召し上がるときに衣がベトつかないよう、水気をしっかり取りカラッと揚げています。秋の訪れが感じられるよう巨峰を提供しました。これからも患者さんを“食”でサポートして参ります。



採用情報

当院で一緒に働いていただける方を募集しています。保育補助、愛甲石田駅からの職員送迎、就職支援金制度（条件あり）もあります。詳細は、ホームページをご覧ください。皆さんの応募をお待ちしております。

“医療法人社団 藤和会” 採用特設サイトは下記となります。

▶ <https://touwakai.net/>



QRコード

厚木佐藤病院 基本理念と行動基準

基本理念 心と体の健康を守る質の高い地域医療の提供

行動基準

- ・患者さんに寄り添い真心と責任を持って接しよう
- ・スタッフ全員で作るチーム医療をしよう
- ・学ぶ姿勢を持ち医療の質を高めよう
- ・常に考え安全で効率的な医療を目指そう
- ・健康に気を付け元気に業務にあたれるようにしよう

医療法人社団 藤和会 厚木佐藤病院

住所 〒243-0125 神奈川県厚木市小野759

診療および医療相談についてはこちら

TEL 046-247-1211 FAX 046-247-6552

認知症疾患医療センター TEL 046-247-1211

月・火、木～土（祝日は除く） 9:30～16:00

診療時間 月曜～土曜

午前 9:00～12:00（初診は、11:00まで）

午後 14:00～17:00（初診は、16:00まで）

※受付終了時間は、診療終了15分前となります。

※祝日は、休診となります。※診療科は、曜日によって異なります。

お電話またはホームページをご確認ください。

交通のご案内（バス）

●小田急線「本厚木」駅東口下車

厚木バスセンターより9番のりば「森の里」行き（赤羽根・高松山経由以外）「七沢」「神奈川リハビリ」「広沢寺温泉」行き→「小野橋」下車

●小田急線「愛甲石田」駅下車

3番のりば「七沢病院」行き→「小野橋」下車4番のりば「森の里」「松陰大学」「日産先進技術開発センター」行き→「小野橋」下車

ホームページもぜひご覧ください！

厚木佐藤病院

検索

<https://www.touwakai.com>



入院相談についてはこちら 医療サービス課

TEL 046-258-6663 FAX 046-247-1247

アクセスマップ

